

第六十九回生入学式

題字 / 2年5組 原田 友香

題字 / 2年1組 橋本由依子

平成26年4月8日(火)に全日制課程第69回入学式が、快晴の空の元天草高校体育館にて行われました。今年度は、男子90名・女子143名、計233名の新入生を迎えました。新担任を先頭に入場する姿は、天高生としての自覚と決意に満ち、堂々として立派なものでした。



新入生入場



校長先生の式辞



初めての教室のようす



ドキドキのクラス発表



第 82 号

天高育友会報
平成26年7月17日発行
発行 県立天草高校育友会
編集 天高育友会文化広報委員会
印刷 ワタナベデザイン

総代宣誓

鮮やかな新緑の芽吹きが感じられるこの良き日に、私たち全日課程233名は、伝統ある天草高校に入学できました。このことを大変うれしく思います。本日は、私たち新入生のためにこのような盛大な式を挙げていただきまして、誠にありがとうございます。新入生を代表して厚く御礼申し上げます。今、私たちは将来の夢へと続く第一歩を踏み出し、希望に燃えています。

これからの高校生活の中で、さまざまなことを体験すると思います。大きな壁にぶつかり、不安になることもあるかもしれませんが、それを超える力をこの天草高校で身につけ、自らの夢に向かって進んでいきたいと思えます。そのためには学業はもちろん、部活動にも力を注ぎ、「求学志成」の言葉のもと、文武両道を目指します。

また、新たな出会いの中で多くの友人を作り、充実した高校生活を送りたいと思っています。ときには先生方、先輩方に力をお借りすることや、ご迷惑をお掛けすることもあるかと思えます。そのときは、どうか温かくご指導くださいますようお願いいたします。

最後になりますが、校長先生から頂いたお言葉や、来賓の皆様から頂いた皆さんの激励のお言葉を胸に、日々努力し、天草高校の名に恥じぬ生徒になることを誓い、宣誓の言葉といたします。

平成26年4月
1年6組
山本 風



天草高校の生徒達のために

本年度、会長という大役を仰せつかることになり、責任の重さを感じています。お引き受けした以上、学校と生徒の皆さんのために最後まで努力して参りますので、よろしくお願いいたします。

さて、新一年生と保護者の皆さん、ご入学おめでとうございます。この天草高校へ夢と志を持って入学されたことでしょう。6月はサッカーワールドカップで盛り上がりでしたが、夢の実現のために努力した人と言え、日本代表選手の本田選手を思い浮かべると思えます。彼のこれまでの記録のある番組で見ました。中学生までは、あまり目立たなかったけれども、高校での努力が今の活躍につながっていることや外国の新チームに移っても練習だけでなく、言葉を覚え、自分から監督や仲間とのコミュニケーションをとるなど自ら考え、行動する賢さに学ぶところが多くありました。彼は、まだ夢の実現の途中であると締めくく



育友会 会長
富崎 ますみ

られていました。本田選手は運動ですが、他の分野、そして勉強でも通じることだと思います。天草高校の生徒の皆さんも夢や志の実現に向けて努力してほしいと願っています。そのために、私たち育友会は学校に協力し、応援していくつもりです。

もう一つ大事なことは、「命を大切にすること」です。県内で悲しい事件が起こってしまいました。危険を感じることは近づかないことです。インターネットやSNSは便利だけれども、危険であることも知っているとあります。いじめや誘惑から救えるのは親だけかもしれません。親子でスマホの使い方を話し合って子どもたちを守っていきましょう。

最後に、私は育友会役員をさせていただいて三年目ですが、会員の皆様の協力があった育友会の活動ができていると思います。今年度も皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

「図南橋」「天神橋」



校長
前田 三千治

天草高校に勤務して三ヶ月が過ぎました。正門にある橋の名前が「図南橋」で、これから世界に飛翔していく高校生が渡るのになんとふさわしく素晴らしい名前だろうと思えました。また、東側の橋の名前が「天神橋」で門が「天神門」であり、なんと教育熱心な学校・地域であるかと感じしました。更に、校舎壁面に掲げられている全国大会・九州大会出場や進路状況の看板を見て、学校の勢いを感じました。

本校は、創立百十八年の学校ですが、ただ年月を重ねているだけでなく、確実に実績を上げながら地域の期待に答えています。す。校訓である「正大」「剛健」「寛厚」の精神は受け継がれ、教育スローガン「求学志成」を掲げながら生徒はそれぞれの夢の実現に向かって取り組んでいます。赴任する前、本校での勤務経験のある教師から、「天高で良かったですね。生徒は純粋で何事にもまじめに取り組むいい子ばかりですよ。」と言

われしました。実際に来てみたら、それは想像

以上でした。授業中の態度が良いのはもちろんですが、生徒集会時には生徒会役員の一言で全体がシーンとなり、テスト勉強のため本を持ち込んだ生徒も内職をすることなく本を畳みきちんと話を聞いていました。道理でこれだけの実績が上がっているのだと合点がきました。

本校は地域から進学校としての期待を担っていますが、受験の最後は人間性で決まります。これだけの生徒たちであるから、自分に自信を持ち、目標(志)を高く持つて努力するなら更に伸びると思います。また、保護者も保護者会や進路講演会などへの参加状況から、子どもの教育に大変関心が高い(期待している)と感じました。今後さらに保護者や地域と一体となって努力し、「行って良かった生徒」、やって良かった(保護者)、勤めて良かった(職員)という、学校満足度日本一の高校ができればとの思いを強くしました。